

保健委員会の活動より

11月10日（金）の委員会活動の時間を利用して、本校歯科校医の 有田歯科医院 有田真由美先生のご指導のもと、飲み物に含まれる砂糖の量を調べる実験をしました。

- ① はじめに、有田先生から砂糖とむし歯の関係についてお話がありました。

むし歯予防、歯の健康のためには、砂糖の取り過ぎに注意しなくてはいけないのかあ。



- ② 実験開始！数種類の市販されているの清涼飲料水を用意しました。



- ③ 清涼飲料水の成分表示に出ている炭水化物の量から砂糖の含有量を計算します。

種類	炭水化物 (g)	砂糖 (g)
1班 炭酸飲料	11.3	57.5g
3班 ジュースA	11.5	59.5g
2班 缶コーヒー	3.5g	185ml 6.475g
4班 スポーツ飲料	6.2g	31g

- ④ 計算された砂糖の含有量を、角砂糖に換算して、それぞれの清涼飲料水に含まれている量を表しました。

たくさんの砂糖が含まれているのにびっくり！



⑤同じ砂糖の量を、炭酸水に溶かしレモン水を加えてオリジナルジュースを作って飲んでみました。

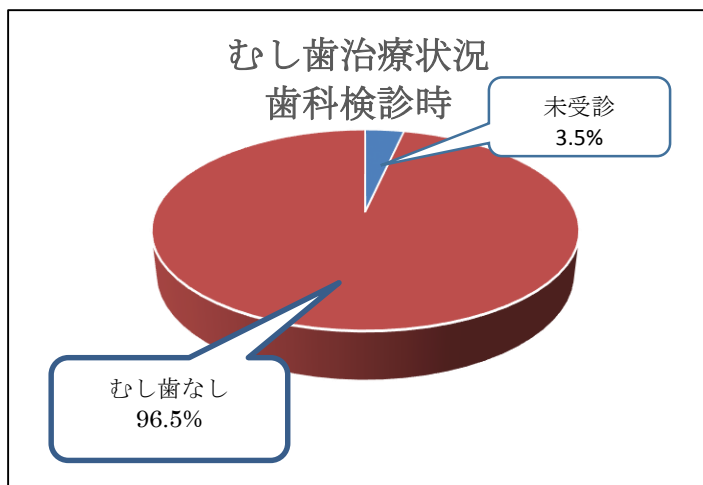
すごく甘いのびっくり！他の成分で飲みやすいようになっているとは！



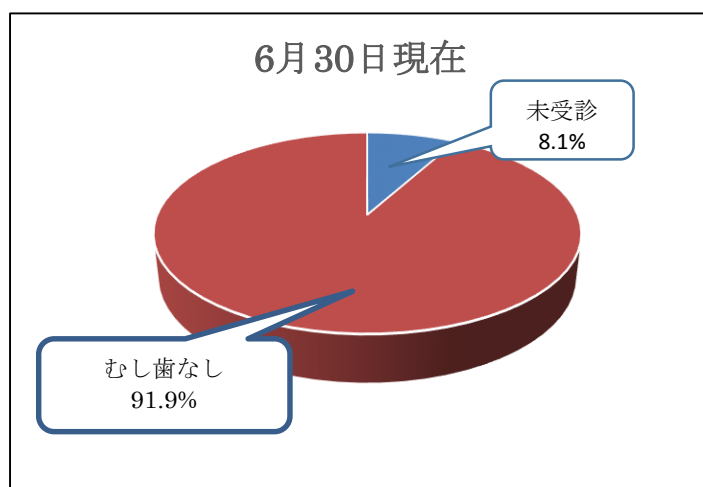
歯の健康は、ふだんの生活から気を付けることが大切なのです。

今年度の状況

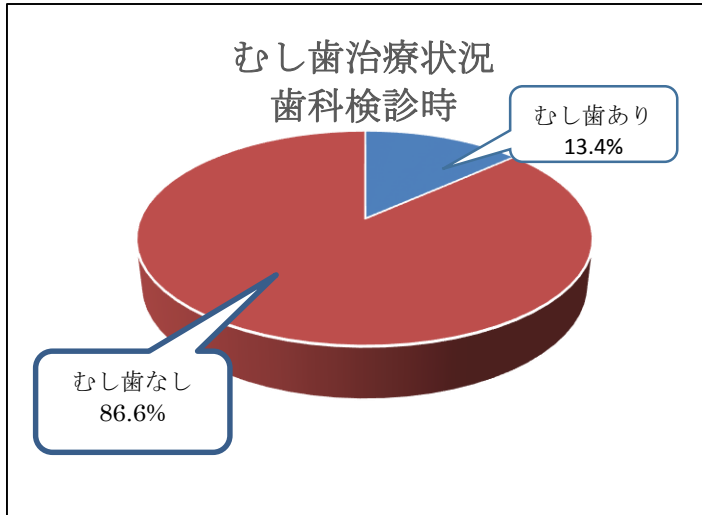
平成29年11月24日現在の、本校児童のむし歯の様子です。
未受診者の割合は、6月より4.1%減りました。全員治療済みまであと12人です。
まだ治療を開始していない人は、一日でも早く受診を開始しましょう。



平成29年6月30日現在の、本校児童むし歯の様子です。
未受診者の割合は5月より5.3%減りました。夏休みを利用して、治療しましょう。

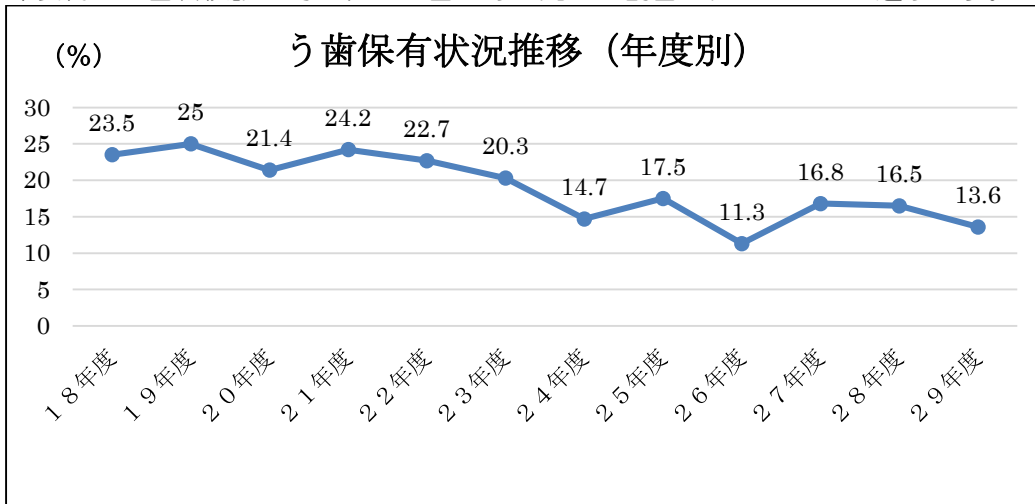


平成29年5月の定期健康診断の、本校児童のむし歯の保有状況です。



むし歯ゼロをめざして ～取り組み7年間の様子～

むし歯ゼロの取り組みは、7年目を向かえました。
年度初めの歯科検診の時に、むし歯がある児童の割合は次のグラフの通りです。



今年度は昨年度よりむし歯のある児童の割合は、3.1%減少しました。引き続きむし歯予防の声掛けをしていきます。

まだ治療を開始していない人は、早く治療をすませ、健康な歯で過ごせるようにしましょう。